

令和6年6月27日

会員各位

富士愛育園ふじの会
令和6年度会長 加藤 佳祐

ふじの会 臨時総会の開催のお知らせ

6月22日に、今年度二回目の「ふじの会」役員会で、「ふじ誌」の今後の在り方について、議論を実施し、今年度から下記方針に変更をいたしたく、書面による総会を開催させていただきます。ご多忙のところ書面決議へのご協力をよろしくお願い致します。

議案の可否につきましては、令和6年7月6日(土)までにご提出いただいた書面表決書のうち、賛成が過半数を超えることをもって可決と致します。

第五号議案（ふじ誌制作における運用見直し）

【従来】

- ✓ 長年、ふじの会機関紙である「ふじ」誌の中で、富士愛育園全クラスの日常の様子を紹介すると共に、発行前年度に卒園したゆき組の各園児を詳しく取り上げていた。

【問題点】

- ✓ 卒園アルバムの要素が色濃く反映されており、園の日常を紹介する本来の会報誌としての意味合いが薄まっていた。更に、ふじの会の予算を使った制作物にも関わらず、特定のクラス（発刊前年度の卒園生となるゆき組）だけが紙面の大半を割き、クラス間での不平等感を生んでいた。

【今後】

- ✓ ふじ誌は、下記を目的とした手段と位置付ける。
 - ① 保護者が自身の子どもが所属するクラスだけでなく、他クラスも含めた園の様子に関心、興味を寄せて、理解を深める。
 - ② 園児にとっても一年間の園生活を振り返るためのみの手段と位置づける。
- ✓ ゆき組の卒園アルバムとしての要素は除く。ゆき組がふじの会の予算ではなく、ゆき組の保護者による負担によって、単独で卒園アルバムを制作する。

尚、上記目的を実現するために、ふじ誌は、園児の顔、性別、個人名を特定できる性質を持たざるを得ないことから、富士愛育園の特色を地域に広く紹介し、今後、入園を希望する園児、および保護者を増やす広報の手段としては用いないこととする。

代わって、当面、ふじの会公式 Instagram を広報手段として用いることとするが、その際、園児、職員、保護者の顔は、発信内容に含むが、名前と顔が一致しないように配慮して運営していく。別途、園児の写真の投稿可否を問う確認を全園児の保護者に対して行う。

裏面へ続く

書 面 表 決 書

ふじの会総会（書面決議）について、次のとおり決議に関する権限を行使します。

※「賛成」「反対」のどちらかに○をつけてください。

第五号議案 ふじ誌制作における運用見直し(案)に 賛成 ・ 反対

【意見等】（枠内にご記入ください）賛成の方は任意、反対の方はその理由を必ずご記入ください。

--

令和6年 月 日 クラス

園児名

保護者名 _____ (印)